

本の上の映画館

10

2012 October

 mediaSeven



特集

ディスタンス

特集 ディスタンス

会場：プレゼンテーションスタジオ 定員：80名 入場：無料
主催：川口市立中央図書館 運営：NPO Community Design Council

- 開場は各日上映時間の30分前です。
- 申し込みは不要ですので、上映当日に会場までお越しください。
- 音の聞こえづらい方をサポートする磁気ループシステムを導入しています。Tモードつき補聴器をお持ちでない方には、専用受信機を貸し出します。

10月9日(火) 19:00～(上映時間 102分)

『いとこ同志』

23歳のシャルルは法学士の試験を受けるためにパリにやってきて、同じ年のいとこポールの豪華なアパートに同居した。田舎ぐらしのシャルルと、何不自由ない都会生活を送るポール、生活環境の相違は二人の青年の性格をまるで別なものにしていた。

監督：クロード・シャブロール/出演：ジェラルール・ブランほか/1959年/フランス/DVD/字幕

10月20日(土) 14:00～(上映時間 95分)

『アルジャーノンに花束を』

知的障害ゆえに母親から疎んじられ、施設で育ったシャルル。学校の清掃夫として働いていた彼に、ある日チャンスが訪れる。新しく開発された薬によって、知能の向上が可能だというのだ。ネズミを使った実験に成功しており、人体実験の最初の候補に選ばれたのだ。

監督：ダヴィッド・デルリユー/出演：ジュリアン・ボワスリエほか/2006年/フランス=スイス/DVD/字幕

10月28日(日) 14:00～(上映時間 83分)

『その街のこども』

子どもの頃に阪神・淡路大震災を体験し、いまは東京で暮らす勇治と美夏。彼らは「追悼のつどい」が行われる前日に神戸で偶然知り合い、震災15年目を迎えるまでの時間を共に過ごすことになる。実際に震災を体験している主演二人の演技が感動を呼ぶ。

監督：井上剛/出演：森山未来、佐藤江梨子ほか/2010年/日本/DVD/

10月31日(水) 19:00～(上映時間 140分)

『赤い航路』

地中海をイスタンブールに向けて行く豪華客船。結婚7年目を記念して船の旅に出た英国人カップルのナイジェルとフィオナは、そこでパリに住む作家のオスカーとその妻のミミと知り合った。やがてオスカーは、毎夜のように妻ミミとの愛をナイジェルに語り聞かせるようになる。

監督：ロマン・ポランスキー/出演：ピーター・コヨーテほか/1992年/フランス=イギリス=アメリカ/DVD/字幕

ふたりの関係

今月の本の上の映画館は、いくつかの形の男女の関係を描いた作品を上映します。

はじめに、『いとこ同志』はタイトル通り、田舎育ちのシャルルと都会育ちのポールというふたりのいとこ達が主人公です。ある女性をめぐつて繰り広げられる悲劇的な物語は青春と言えどそれまでですが、生きる上でのやりきれなさが表現されています。

次に『アルジャーノンに花束を』は、ダニエル・キイスによる大ヒット小説を映画化したものです。新薬によって自らの知的障害を克服した主人公は、それまで知らなかったことを知るにつれ、かつて抱えることのなかった悩みを抱えていきます。タイトルのアルジャーノンとは、主人公より先に新薬で実験をしたネズミの名前です。小説とは違ったエンディングの描写にもご注意ください。

『その街のこども』は阪神・淡路大震災が起きてから15年目にNHKで製作されたドラマです。はじめテレビで放送したところ好評だった為、劇場版として公開されました。実際に震災を経験した主人公二人の演技とも言えないような演技、そして「地震はほんまにわけがわからん」というリアルな言葉が印象的です。

最後にロマン・ポランスキー監督による『赤い航路』です。『戦場のピアニスト』で知られるポランスキー監督は、アウシュビッツ収容所で母を亡くしたことが深く心の傷となっており、被害者意識に襲われ、不安におののく人間心理と孤独が彼のテーマといえます。本作も性的に過激な描写が目立ちますが、その深層にある人間の感情が描かれています。

今月も本の上の映画館を、ぜひお楽しみください。

11月の上映予定

- 10日(土) 14:00～ 『小さな村の小さなダンサー』
- 15日(木) 19:00～ 『アナとオットー』
- 25日(日) 14:00～ 『銀河』
- 28日(水) 19:00～ 『黒いオルフェ』

川口市立映像・情報メディアセンター
メディアセブン

〒332-0015
埼玉県川口市川口1-1-1 キュボ・ラ7F
●開館時間 月-金 10:00-21:00 / 土日祝日 9:00-18:00
●休館日 毎月第3金曜日(機器調整日)、1月1日-4日
●お問い合わせ Tel. 048-227-7622 Fax. 048-226-7724
●URL <http://www.mediaseven.jp>

